

【BCPの好事例紹介】

業種：介護老人保健施設

BCPで対象としたリスク：水害

医療法人社団愛友会 介護老人保健施設

ハートケア流山

事務長代行 高山 和夫 氏

URL <https://hc-nagareyama2200.jp/>



■策定したBCPのポイント

- ・水害リスクの高い地域に立地していることから、特に水害にフォーカスしたBCPを策定。
- ・スタッフの人数の限られる夜間帯の避難について、具体的な手順を検討したり、実効性を確保するための各種取り組み（高所避難を実現するための事前対策や訓練など）を検討した。

Q. 会社の概要を教えてください。

当施設は、千葉県流山市に立地する介護老人保健施設です。

Q. 策定したBCPの概要を教えてください。

当施設は近隣に江戸川が流れていることから、特に水害リスクが懸念されます。そのため、水害にフォーカスしたBCPについて検討しました。

また、BCPの内容に関しては、自力での避難が困難な入所者もいることから、水害発生時の利用者避難について、力点を置いて検討しました。

実はコンサルティング受講前、令和3年の台風時に江戸川が氾濫危険水位に達し、夜勤時で高齢者避難レベル3となり、夜勤の限られたスタッフで2階入所者46名を3階・4階へ垂直避難を実施し大変な思いをしました。同じ轍を踏まないため、水害発生時の利用者避難を円滑に行えるよう、「夜中に水害が起こりうる可能性が高い場合は、管理職の非常参集・夜勤職員の増員対応」などの体制整備について検討しました。

Q. BCP策定過程で苦労したことは何ですか？

やはり水害発生時に懸念される利用者避難です。実効性のある計画を考えれば考えるほど、どのような手順を用意しておけば良いか悩ましかったです。

Q. 現状、計画に基づき具体的に行っていることは何ですか？

訓練の実施に向けて準備を進めています。これは、当施設がBCP策定に着手するきっかけとなった介護報酬改定も要因の1つですが、策定したBCPに基づいて的確に行動できるように職員を教育することも重要であると考え、取り組んでいるものとなります。

Q. 日常業務で BCP を策定した効果はありますか？

入所者の安全を確保するうえで、有事の際の行動を定める BCP の策定は当施設において非常に重要な取り組みと考えます。そのような BCP を策定することにより、職員の安全に対する意識を高めることができたのではないかと考えています。

Q. BCP を今後会社の企業経営にどう生かしたいですか？

いざというときに利用者様の安全を確保できるように、また利用者のご家族に安心して当施設に任せてもらえるように、BCP を整備しておくことが必須のことと考えています。

Strictly Confidential

「ディスカッション形式」訓練

本日の訓練は「ディスカッション形式」で実施します。

●ディスカッション形式の訓練イメージ

①大地震発生後の被害状況の提示
例) 前提=現在〇〇の状況
(例: 昼間発災、帰宅希望者の発生等)

②個別テーマに関する設問
(=ディスカッションテーマ) を提示

③参加者によるディスカッションを実施
(=対応方針を検討・決定)

④決定された対応方針を発表

※各テーマについて②～④を繰り返す

MS&AD MS&AD InterRisk Research & Consulting 4

Strictly Confidential

演習① 発災直後の状況をイメージしてみよう

****月**日 **:00**

- 場面設定の情報を参考に、実際に想定される発災直後の状況をイメージしてみましよう。
- 時間に余裕があれば、就業時間外に発災した場合の状況もイメージしてみましよう。
- 解答用紙をもとに検討を進めてください。

MS&AD MS&AD InterRisk Research & Consulting 19